

■デング熱から身を守る防虫素材『スコーロン』！



69年ぶりに日本国内で感染者が出たデング熱。デング熱とは急性の熱性感染症で、蚊が媒介して感染するといわれています。発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹などの症状を発症し、重症化すると死に至るとも言われ、その予防策は「できる限り蚊に刺されないようにすること」といわれています。

アウトドアメーカー「Foxfire（フォックスファイヤー）」【(株)ティムコ】では、蚊が媒介する感染症予防として防虫素材「スコーロン」を採用したアウトドアクロージング（ウェア）を6年前より展開。デング熱報道を機に早くも注目が集まっています。防虫剤を手掛けるアース製薬と大手繊維商社の帝人が共同開発した「スコーロン」は「防虫」「UVカット」「吸汗速乾」を兼ね備えた高機能素材として、フライフィッシングやキャンプといったアウトドアアクティビティや蚊が媒介する感染症予防として海外旅行にも活躍しています。

（\* 渡航医学センター西新橋クリニック 大越裕文院長 推奨）

展開アイテムはさまざま、帽子、シャツ、カットソー、Tシャツ、パンツ、クローブ、アームカバー、レグカバーなど多岐にわたり、その展開数は年々増え続けています。

また近年、国内でも死亡例が発生し今話題になっている SFTS（重症熱性血小板減少症候群）など感染症を媒介するマダニに対する防虫実験も実施。「スコーロン加工生地上のマダニがノックダウン状態」という結果になりました。

■Foxfire スコーロン特集サイト <http://www.foxfire.jp/scoron/>

■お問い合わせ先：株式会社ティムコ アウトドア部 TEL 03-5600-0121（担当：杉本）

■Foxfire WEB サイト：<http://www.foxfire.jp>

【Foxfire ブランド紹介】

1982年フォックスファイヤーは誕生。日本のフライフィッシングブランドのパイオニアとして、トレッキングやネイチャーフォトなど幅広いラインナップを揃えるアウトドアブランドへ発展しました。テーマは「クワイエットスポーツ」。「自然への挑戦」や「自然の征服」という激しさとは異なり、「自然との融和」「自然との共生」を信念にもっています。